

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 平成 27 年 11 月 30 日

設置・運営主体	株式会社 日本保育サービス		
設置主体	株式会社 日本保育サービス		
経営主体	株式会社 日本保育サービス		
事業所名 (施設名)	アスク志木駅前保育園	種別	保育所
所在地	〒 353-0004 埼玉県志木市本町5-20-15 フォーシーズンズ2002細田		
電話	048-476-6314		
FAX	048-472-6090		
Email	<a href="mailto:GSP29377@nifty.com">GSP29377@nifty.com</a>		
URL	<a href="http://www.nihonhoiku.co.jp/">http://www.nihonhoiku.co.jp/</a>		
施設長氏名	荒井 孝子		
調査対応担当者	荒井 孝子/土崎 美咲 (所属、職名：施設長/事業本部管理課)		
利用定員	30名	開設年	平成 21 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p><b>【運営理念】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. セーフティ（安全）&amp;セキュリティ（安心）を第一に</li> <li>2. お子様が一日を楽しく過ごし、思い出に残る保育を</li> <li>3. 利用者（お子様・保護者ともに）のニーズにあった保育サービスを提供</li> <li>4. 職員が楽しく働けること</li> </ol> <p><b>【保育理念】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自ら伸びようとする力 ・遊びや生活の中で子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、「自ら伸びようとする力」を育てることを目指す。</li> <li>2. 後伸びする力 ・目先の結果を期待するのではなく、様々なプログラムや行事を通して子どもたちの感受性や好奇心を伸ばし、生涯にわたる基礎を作り、後伸びする力を育てる保育を目指す。</li> <li>3. 視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の五感で感じる保育 ・四季や自然の力を体感させ、視覚・聴覚・味覚・触覚・嗅覚の「五感で感じる保育」の充実を目指す。</li> </ol> <p><b>【園目標】</b></p> <p>身近な自然や、身近な人たちとのあたたかい関わりの中で、豊かな心を育てる</p>			
開所時間 (通所施設のみ)	7:00~20:00		

【利用者の状況に関する事項】

○保育所の場合（通常保育）

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	8	8	1	8	3
1歳児	10	12	1	12	3
2歳児	12	12	1	12	2
3歳児					
4歳児					
5歳児					
計	30	32	3	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

○保育所の場合

常勤職員数		10人（園長含む、時短正社員除く）	
うち	保育士	9人	保健師・看護師
	栄養士・調理員	(委託) 1人	その他 ( )
非常勤職員数		7人（常勤換算 5人）	
うち	保育士	6人	(常勤換算 4人)
	保健師・看護師	人	(常勤換算 人)
	栄養士・調理員	(委託) 1人	(常勤換算 1人)
	その他 ( )	人	(常勤換算 人)
1			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 4人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 1人	非常勤： 1人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		36歳（36.7歳）	
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		3年（3.2年）	

(注) 現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体(法人・自治体)内の児童福祉施設間の異動は通算可(公営の場合には保育主管課在職期間も通算可)。小数点以下第二位を四捨五入。

**【本来事業に併設して行っている事業】**

(保育所の場合)

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	
延長保育	○	月額4,000円
休日保育		
障害児保育	対応可	
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業(病後児保育)		
アレルギー等対応給食	対応可	
その他(事業名: )		

(注) 実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。

**【ボランティア等の受け入れに関する事項】**

・平成 27年度におけるボランティアの受け入れ数(延べ人数)

1人

・ボランティアの業務

保育補助

**【実習生の受け入れ】**

・平成 27年度における実習生の受け入れ数(実数)

社会福祉士 0人

介護福祉士 0人

その他 0人

### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	179.2 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	5.9 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	440 m <sup>2</sup>	
	児童1人あたり	14.7 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	平成	14年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・親子行事がない月には、運営委員会を開き保護者から意見・要望を聞いている。欠席の保護者には、後日運営委員会の内容を報告している。
- ・年2回個人面談で意見・要望を聞いている。
- ・行事終了後にアンケートを配布し、次に活かせるようにしている。
- ・玄関に意見箱を置いて、自由に投書してもらっている。
- ・行事時には、保護者と一緒に準備のお手伝いをしてもらいながら信頼関係を築いていく。

### 【その他特記事項】

貴施設(事業所)の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・社内研修が充実しており、「階層別研修」「自由研修」が受けられる。
- ・園を気にいってくださり、0~2歳児までの保育園だが、3歳児以降もアスクに通いたいと言ってくださる保護者が多い。
- ・お年寄りとの交流や自園との交流、地域とのふれあいもある。

### 【第三者評価の受審状況】

・受審回数(前回の受審時期)

6 回 (平成 26 年度)